

# あすなろ

令和5年 1月25日  
中津川市立川上小学校  
学校だより 1月号

三学期もよろしくお願ひいたします

校長 中山 英三



## 「ウサギ年」にちなみ、始業式でこんな話をしました

「ウサギ」と聞いて思い出すのが「ウサギとカメ」。足の速いウサギがカメと駆けっこをし、油断からカメに負けてしまったというあの話です。でも、どうしてウサギはカメに負けてしまったのでしょうか。また逆に、カメはどうしてウサギに勝つことができたのでしょうか。ある人は、「ウサギが負けたのは、うさぎがゴールではなく、相手（カメ）ばかりを気にしていたから。逆にカメが勝てたのは、カメが真っすぐにゴールを目指したからである」と説明します。

ゴールとは「目指すべき所」であり「目標」です。この話では、ウサギにもカメにも「ゴール地点にたどり着く」というはっきりとした目標がありました。ところがウサギは“相手（カメ）が遅いから少しサボっちゃえ”“カメ相手に全力出さなくてもいいや”といった感じで、ついつい目標を忘れ、昼寝しちゃったわけですね。逆にカメは、歩みがのろくて皆に笑われようが、自分のペースで真っすぐに休むことなくゴールを目指しました。途中で相手のウサギが昼寝していてもお構いなし。目指すのはゴールのみ！だからあの勝負に勝てたんだと、その人は説明します。

なるほどなあ、と思いました。これって、私たちにも当てはまる気がしませんか？たとえば、掃除が始まる前は「頑張るぞ！」と思っている、横で遊んでいる子を見ちゃうとついつい「自分も・・・」と一緒に遊んじゃう、そんな経験はありませんか？校長先生にはありますよ。これって、この時のウサギと一緒に遊んじゃう、ついついゴール（目指すべきこと）を忘れちゃう例です。また、たとえば何かで叱られた時に「〇〇君だってやってるやん！」と変な言い訳をしたことはありませんか？これも校長先生にはあるのですが、やはり、目指すべきゴール（目標）を見失った発言です。他の子がどうであれ、自分はゴール（目標）に向かってやった方がいいことを正しくやり続けるんだという、このカメのような気持ちをもつことが大事なのだらうと思います。

ちなみに「ウサギとカメ」には続きがあるって知っていますか？カメに負けたこのウサギ、その後、勇気をふりしぼってオオカミと戦い仲間を守ったことで、再び名誉と人気を取り戻したそうです。それを思うと、一回や二回の失敗で必要以上に落ち込む必要もありませんね。失敗したらそれを取り戻そうとできればそれでいいんだと思います。ウサギもカメも立派です！

さて、皆さんも新年の目標を立てたことでしょうか。どうかカメのように、ゆっくりでもいいから目標に向かって真っすぐに進んでください。そして、ウサギのように、一度や二度の失敗でへこたれないでください。令和5年も川上小学校は楽しいことばかりです。みんなでステキな1年にしていきましょう。

## <地域・保護者の皆様へ>

三学期は締めくくりの学期であり、6年生にとっては小学校生活最後の学期です。職員一同、「子どもたちの自己肯定感を高める」という“ゴール”を見失うことなく教育活動の充実に努めてまいりますので、引き続きのご支援ご協力をよろしくお願ひ致します。



## お手紙をいただきました

11月4日、紅葉まつり開催中の夕森公園で、4・5年生がボランティアガイドを務めました。持ち前の人なつこさを存分に発揮しながら、子どもたちが一般来客を竜神の滝までご案内したわけですが、12月、子どもたちが案内した方のお一人が、わざわざ下のようなお手紙を送っていただきました。とてもあたたかな内容で、感謝、感謝です。

師走に入り一段と寒さが増しますが、そちらはもうすっかり冬景色でしょうか。名古屋では雪のしらせはまだですが、毎日寒い日が続き冬らしくなってきました。秋に川上小五年の男の子お二人に竜神の滝を案内していただき、楽しいひとときをすごし、また、きれいな滝の写真を撮ることもでき、よい経験でした。川上小学校はすばらしい教育をされているなあと感じました。先生にも感謝申し上げます。子どもさんの写真を撮らせていただきましたので、お送りさせていただきます。どうぞよろしくお伝え下さいませ。

簡単ですが、どうか皆様お元気で過ごし下さい。      《名古屋のおばちゃんより》

“名古屋のおばちゃん”が来年の紅葉まつりにも来てくださるといいな、子どもたちと再会できるといいな、そんなことを思いました。ステキなお手紙を、どうもありがとうございました！

## 12/26 二学期終業式で表彰しました

### 《歯・口の健康に関するポスターコンクール》

入選 1年 小縣 昇さん      1年 林 あかりさん

### 《中津川市防火ポスター》

努力賞 5年 古畑 真優さん

### 《税に関する習字展》

銅賞 5年 古畑 真優さん

### 《中津川市子ども作品展》

奨励賞 1年 佐久間 惺さん      2年 林 姫生さん  
 3年 原 夢大さん      4年 田口 結菜さん  
 6年 原 実乃梨さん



## 1/12 スケート場開き

**1/12 スケート場開き** **川上小ニュース**

子育て支援部会や保護者の皆様のお力添えを得て、今年度も池にはきれいな氷が張りました。今日は、子どもたちも楽しみにしていたスケート場開きの日。さあ、スケートシーズン開幕です！

1年生は、5・6年生からスケート靴の履き方や滑り方を教わりました。1年生にも挑戦する5・6年生。1年生もきつとすべりだすようになったようです。

すいすい滑る子、寝っ転がる子、スピーンに挑戦する子…みんな楽しそう！

授業後は率先しての自覚と責任感。がまひしい！

子育て支援部会や保護者の皆様によるリンクの整備作業のおかげで、今年もスケート場開きができました。子どもたちは大喜びです。

1年生は5・6年生からスケート靴の履き方と滑り方を教わりました。2・3年生の中にも、1年生の手を引き一緒に滑る子がたくさんいました。みんな優しいなあ…。4・5・6年生はリンクの整備作業にも率先して取り組み、自覚と責任感にあふれています。スケート学習の中で伸ばしているのは、スケートの技能だけではありませんね。

本校にとっては「ふるさと学習」でもあるスケートです。リンクの状態と相談しながら、今後もできる限りの充実を図りたいと考えております。

<ホームページより>